

PAS心理教育研究所 卒後研修センター 2025年度 プログラム



〒153-0041

東京都目黒区駒場2-8-9

Tel & FAX 03-6407-8201

Mail: pas@pas-ins.com

ホームページ : <https://www.pas-ins.com/>

PAS 心理教育研究所 プログラム概要

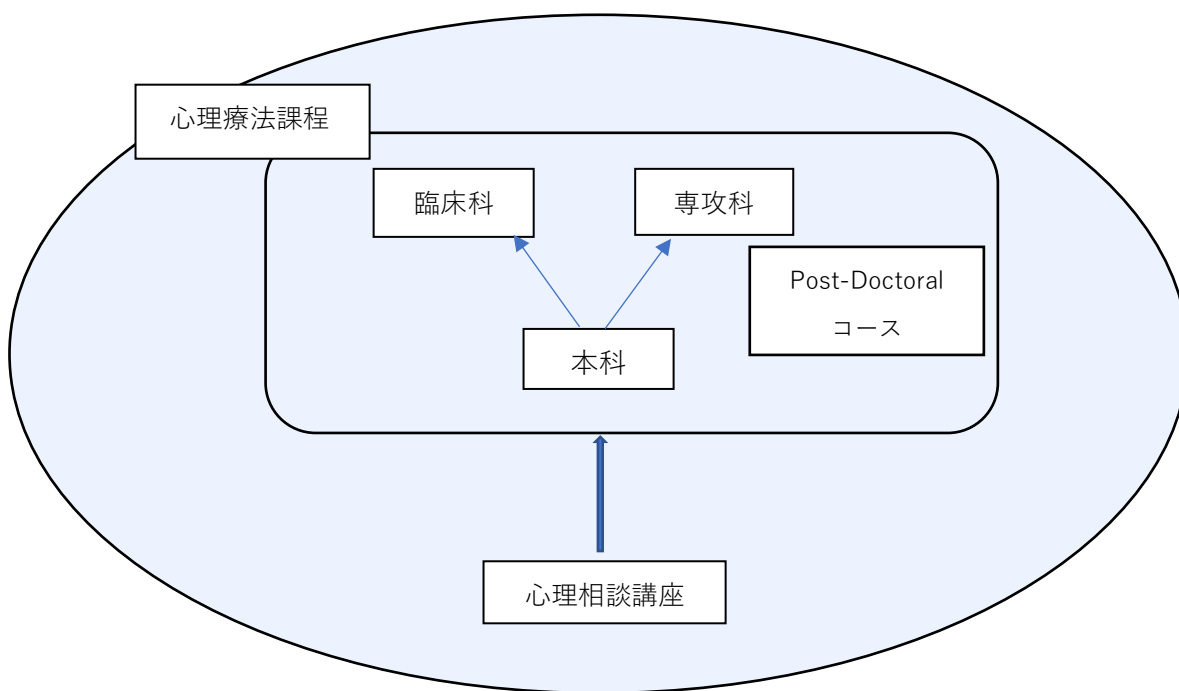
PAS 卒後研修センターでは、以下の訓練プログラムを提供しております。当センターでは毎月延べ400 名に及ぶ専門家が自身の関心に応じて訓練を受けています。訓練期間や頻度、難易度など、多様な選択肢の中からご自分にあったプログラムをお選びいただけます。

1. プロフェッショナル・スクール (P.5)

- (1) 心理療法課程 本科コース (毎週9時間~/ 3年~)
- (2) 心理療法課程 臨床科コース・専攻科コース (毎週7時間~/ 2年~)
- (3) 心理相談講座 (1年~)
- (4) Post-Doctoral 研修・研究コース (半年~)

※ 各コース内で条件を満たす科目については臨床心理士資格認定協会研修ポイント申請を行います。

プロフェッショナル・スクールの流れ



2. 単発プログラム (P.7)

プロフェッショナル・スクールに所属することなくご参加いただける講座です。月1回、週1回などルーティンで開催されるものや、年1回のワークショップなど、ご自身のご都合とニーズに沿ってお選びいただけます。いくつかの科目を組み合わせ受講いただくことも可能です。

※ 条件を満たす科目は、臨床心理士資格認定協会研修ポイントの申請を行います。

- (1) プロフェッショナル・スクール セミ・オープン
- (2) 基礎科目
- (3) 専門科目

3. スーパーヴィジョン (P. 26)

個人・集団でのスーパーヴィジョンが受けられます。

4. 教育分析 (P. 27)

心理療法家・カウンセラー、および対人援助職としての成熟性を目指す、個人心理療法・集団精神療法です。

プログラム受講に関するコンサルテーション

ご自身に最適なプログラム・ワークショップを組み合わせでご受講いただくことで、より体系的な学習・訓練を積むことが可能です。当センターでは、学びたいことや困っていることに応じて、より最適な受講プランを練るためのコンサルテーションを提供しています（15 分・無料）。複数受講に限らず、1クラスの受講からでもお気軽にご相談ください。また、分割払いなど、お支払いに関するご相談もお受けいたします。

各コース・講座のお申込み

申込用紙に必要事項をご記入のうえ、PAS 心理教育研究所までFAX・郵送・受付での手渡し、メール、いずれかの方法によってご提出ください。お申込み頂きました後、受理通知をお送りいたします。申込書は、ホームページからもダウンロードできます。なお、お申込み後1週間以内に返信がない場合、お手数ですが研究所までお電話ください。

送り先：PAS心理教育研究所

〒153-0041 東京都目黒区駒場2-8-9

TEL & FAX 03-6407-8201

ホームページ: <https://www.pas-ins.com> メール: pas@pas-ins.com

1. プロフェッショナル・スクール

数年単位の継続的な訓練を通して、PAS心理療法・精神分析的な心理療法・集団精神療法の理論・技法を学び、確実に実践できる技術・態度を習得するための訓練プログラムです。当スクールの特徴は、講義に加えて少人数クラスでの徹底した演習によって、厳しくも充実した訓練を受けることができる点にあります。バラバラな継ぎ接ぎの学習ではなく、一貫した理論背景に基づく体系的訓練を希望している方に適しています。

【心理療法課程（本科・臨床科・専攻科）の訓練の特色】

- ① PAS心理教育研究所の臨床スタッフとして、実際の臨床活動に携わりながら訓練を進めます。ケースを持ち、スーパーヴィジョンを受け、臨床実践の体験から学ぶことができます。
- ② 自身の関心からプログラムを企画・運営し、技術・技法開発を進めることが可能です。また、倫理規定に則り研究活動を行うこともできます。
- ③ 臨床スタッフ・訓練生が経験年数を問わず一堂に会し、理論学習や実習を行います。熟練したセラピスト達と共に働き訓練することを通して、ファカルティ・レベルのセラピストの技術・態度を肌で体感しながら学ぶことができます。

（１）心理療法課程 本科コース（３年課程）

３年間で、精神分析的個人心理療法の技法・事例研究法・精神分析的集団心理療法の基礎技法の習得を目指すコースです。米国のPsy.D. トレーニング・プログラムに準ずるレベルの訓練を提供します。

○ 訓練時間：毎週月曜19:00～21:00 理論講義

毎週金曜14:00～21:00 技法演習・臨床実践・スーパーヴィジョン

その他、別途定められた日程の集中研修プログラムへの参加や、PAS心理教育研究所の開所時間内の臨床実践（インテークや個人心理療法の担当、各種プログラムのセラピスト体験など）、単発プログラムへの参加など。

○ 授業料：年間792,000 円（税込・分割払い可能）

○ 修了後の進路：本科課程修了者には、修了証を発行致します。修了後は、臨床科もしくは専攻科コースへの進学が認められます。また、研究員としてPAS心理教育研究所に所属し、引き続き臨床実践や研究に携わることもできます。

（２）心理療法課程 臨床科・専攻科コース（２年課程）

本科課程修了者がさらなる臨床訓練を積むコースです。詳細はお問い合わせください。

（３）心理相談講座（１年～）

心理相談の理論と実践力を日々の仕事の中で磨いていくためのコースです。月1回のゼミを拠点とし、心理相談の理論・態度・技術を基礎から学び、錬磨していくことができます。

最初の2年は、ベーシックトレーニングと位置づけ、臨床現場で働くための基礎として、カウ

セリング・ガイダンス・心理療法の基本理論を学び、臨床的態度の基本と、心理面接の始め方の基本技術を学ぶことができます。3年次以降は「カウンセリングコース」と「心理療法コース」の2つのコースから選び、目指す専門性に応じたトレーニングを継続することができます。

プロはプロである限り、技術も態度も理論も磨き続けます。それを可能にする場がここにあります。

<1年次・2年次：ベーシックトレーニング>

- コース長：花井俊紀 講師：中村有希、髭香代子、山口愛
- 訓練時間：必修科目4科目。2年次は選択科目1科目を追加可。
- 研修費：264,000円（税込・分割払い可能） ○ 訓練期間：2年（1年ごとの更新）
- 受講可能クラス：詳細は別紙パンフレットをご参照ください。
- 定員：20 名（カウンセリングコースと合わせて）
- 申込み：申込書審査後、講座長による面接を経て受理。

<3年次：カウンセリングコース>

- コース長：花井俊紀 講師：中村有希、髭香代子、山口愛
- 訓練時間：必修科目3科目・選択科目最大3科目。
- 研修費：330,000円（税込・分割払い可能） ○ 訓練期間：期限なし（1年ごとの更新）
- 受講可能クラス：詳細は別紙パンフレットをご参照ください。
- 受講資格：心理相談講座2年次の必修単位を全て取得していること。
- 定員：20 名（1年次・2年次と合わせて）
- 申込み：申込書審査後、講座長による面接を経て受理。

<3年次：心理療法コース>

- コース長：中村有希 講師：小谷英文、能幸夫、髭香代子、花井俊紀、山口愛
- 訓練時間：必修科目4科目・選択科目最大2科目。
- 研修費：330,000円（税込・分割払い可能） ○ 訓練期間：期限なし（1年ごとの更新）
- 受講可能クラス：詳細は別紙パンフレットをご参照ください。
- 受講資格： ①心理相談講座2年次の必修単位を全て取得していること。
②心理療法の継続自験例を仕事として実施していること。
- 定員：10名
- 申込み：申込書審査後、講座長による面接を経て受理。

（4） Post-Doctoral 研修・研究コース（半年～）

心理療法関連領域の学位（博士）を有し、その領域において実践・研究の実績を積んだ者が、精神分析的システムズ心理療法の技法習得、あるいは特定の研究を遂行するためのコースです。本科および卒業後研修センターで開講される科目を選択履修し、指導ファカルティによるスーパーヴィジョンのもと年間研修計画もしくは研究目標を定めて、研修・研究を進めます。

- 研修費：年間 792,000 円（税込） 半期 396,000 円（税込）
- 期間：研修・研究目標の達成まで。1年ごとに在籍更新とする。遠方や海外居住などの事情に

より、半年単位の在籍も認める。

○ 応募資格：

1. 心理療法関連領域の学位（文学博士、心理学博士、医学博士、教育学博士、Ph.D.、Psy.D. など）を有すること。
2. 心理療法関連の臨床実務経験を5年以上有すること。
3. 学術業績レフェリー付オリジナル論文を5点以上有すること。テキスト以外の専門単著は、レフェリー付きオリジナル論文3点とみなす。

2026年度 心理療法課程本科コース入学者選考日程

(1) 書類選考：応募締切：2025/10/31（金）

(2) 選考試験

①筆記試験 2025/11/15（土）

②グループ体験（アイデンティティグループ参加） 2025年11月～12月の土・日（日程未定）

(3) 面接試験（審査）

より詳しい訓練内容や選考手順に関しては、募集要項をご覧ください。訓練内容など詳しくお知りになりたい場合は、お気軽に当センターまでお問い合わせください。

2. 単発プログラム

※オンライン開講あり（○…対面+オンライン、●…オンラインのみ）

※状況に応じて、対面のみ及びオンラインのみに変更になる場合がございます。

※相談講座各コースの必修および選択は年次が決まっています。各パンフレットをご参照ください。

プロフェッショナル・スクール セミ・オープン					
NO.	講座名	講師	回数	開催曜日・時間	
250-1-1	心理療法過程論Ⅰ	能 幸夫	全8回	第2/4月	19:00-21:00
250-1-2	心理療法過程論Ⅱ	能 幸夫	全8回	第2/4月	19:00-21:00
250-1-3	精神分析発達論	能 幸夫	全8回	月	19:00-21:00
250-2	力動的アセスメント	能 幸夫	全8回	第1月	19:00-21:00
250-3	フロイト文献講読講座	能 幸夫	全8回	第3月	19:00-21:00
250-4	PAS基礎文献講読	花井俊紀	全36回	第1/2/4金	20:00-20:50

特別科目：プロフェッショナル・スクールおよび心理相談講座の必修科目					
NO.	講座名	講師	回数	開催日	
250-5	事例演習	花井俊紀	全10回	第4月	19:00-21:00
250-6	カウンセリングゼミ	花井俊紀	全10回	第1月	19:00-21:00
250-7	心理療法ゼミ	中村有希	全10回	第1月	19:00-20:45

基礎科目					
NO.	講座名	講師	回数	開催日	
251-1	PAS不安力動原論	中村有希	全10回	第3水	19:00-20:45
251-2○	ガイダンスとカウンセリングの基礎	花井俊紀	全10回	第3月	19:00-21:00
251-3○	心理療法の基礎	中村有希	全10回	第1水	19:00-20:45
251-4	事例演習基礎	花井俊紀	全10回	第2月	19:00-21:00
251-5	心理臨床の基礎訓練: 応答構成法	山口愛	全10回	第3木	19:00-20:45
251-6●	オンラインPAS道場	小谷英文	全10回	第1月	18:45-20:30
251-7●	オンライン心の相談	小谷英文	全10回	第2月	18:45-20:30
251-8●	オンライン教育・企業・組織スーパーヴィジョンゼミ	小谷英文	全10回	第3月	18:45-20:30
251-9●	オンライン病院臨床スーパーヴィジョンゼミ	小谷英文	全10回	第4月	18:45-20:30
251-10	スーパーヴィジョン教室	小谷英文	全10回	第4水	18:45-20:30
251-11	研究論文講読会	花井俊紀	全10回	第4土	10:15-11:45
251-12	精神科診断別の心理面接とセルフケアの基礎 I	能幸夫	全4回	日	9:30-16:30
251-13	教育分析グループ	髭 香代子	全10回	第3月	19:00-20:45
251-14	心理職・対人援助職アイデンティティ・グループ	髭 香代子	年1回	11/22(土)・23(日)	

専門科目					
NO.	講座名	講師	回数	開催日	
252-1	ロールプレイ: 面接展開の基本技術	中村有希	全10回	第2木	19:00-20:45
252-2	量子力学的介入分析	小谷英文	全10回	第4木	18:45-20:30
252-3	心理療法家のための応答構成法	山口愛・能幸夫	全6回	日	9:30-17:15
252-4	不安面接法集中講座	小谷英文	年1回	7/26(土)・27(日)	
252-5	PAS面接技法集中講座	小谷英文	全4回	日	10:00-16:30

看護プロフェッショナル					
NO.	講座名	講師	回数	開催日	
253-1	精神看護専門技法PAS-SCT One-Day基礎訓練	小谷英文	年1回	土	随時実施

特別科目：プロフェッショナル・スクール セミ・オープン

科目名： 250-1-1 心理療法過程論Ⅰ

講師：能 幸夫

目標：PAS 理論による心理療法過程の展開力動を理論的に学んでいく。講義と講義に基づいたディスカッションを通じて、概念定義を明確化し、各位相のプロセス課題の理解に基づくセラピストの仕事に関して理解を深める。心理療法過程論総論によって全体の地図を押さえ、心的安全空間としての心理療法装置とその構成要素を確認した上で、心理療法起動過程論と初期過程力動を理解する。

内容： テキストおよびサブテキストを事前に読み、それに基づいて理論講義に積極的に参加し、ディスカッションを行い、理論概念の理解を確かなものにする。

1. 心理療法過程論の基本視座
2. 心理療法装置概論
3. 心理療法起動過程力動論：セラピー契約
4. 心理療法初期過程力動論Ⅰ：自由連想的発話
5. 心理療法初期過程力動論Ⅱ：初期抵抗力動
6. 心理療法初期過程力動論Ⅲ：同盟形成

テキスト：小谷英文（2018）『精神分析的システムズ心理療法一人は変わるー』 PAS 心理教育研究所出版部。

サブテキストとして、能幸夫編『心理療法過程論』も用いる（配布予定）。

受講資格：本科以上のプロフェッショナル・スクール在籍生。その他聴講生として、心理療法、カウンセリング等の臨床歴3年以上の、公認心理師、臨床心理士、精神科医、精神看護師、CNS、スクールカウンセラー、学生相談カウンセラーの現任者。

日程：(原則) 第2・4月曜日 19:00-21:00 全8回

5/12, 5/26, 6/9, 6/23, 6/30, 7/28, 9/8, 9/22

料金：74,400 円(税込)

定員：本科生を除き7名

科目名： 250-1-2 心理療法過程論Ⅱ

講師：能 幸夫

目標：PAS 理論による心理療法過程の展開力動を理論的に学んでいく。講義と講義に基づいたディスカッションを通じて、概念定義を明確化し、各位相のプロセス課題の理解に基づくセラピストの仕事に関して理解を深める。心理療法過程論Ⅰに引き続き、中核過程力動から終結過程力動を理解することが目的である。さらに、心理療法過程全般を通じて意味があるケースマネジメントの基礎についても学ぶ。

内容：テキストおよびサブテキストを事前に読み、それに基づいて理論講義に積極的に参加し、ディスカッションを行い、理論概念の理解を確かなものにする。

1. 中核過程力動論Ⅰ：自由連想的発話の展開
2. 中核過程力動論Ⅱ：自由連想－自己分析展開

3. 中核過程力動論Ⅲ：再構成過程力動
4. 中核過程力動論Ⅳ：ワークスルー力動
5. 終結過程力動論：精神分析的動機の充足／解消
6. ケースマネジメント

テキスト：小谷英文（2018）『精神分析的システムズ心理療法―一人は変われる―』 PAS 心理教育研究所出版部。

サブテキストとして、能幸夫編『心理療法過程論』も用いる（配布予定）。

受講資格：本科以上のプロフェッショナル・スクール在籍生。その他聴講生として、心理療法、カウンセリング等の臨床歴3年以上の、公認心理師、臨床心理士、PASセラピスト、精神科医、精神看護師、CNS、スクールカウンセラー、学生相談カウンセラーの現任者。

日程：（原則）第2・4月曜日 19:00-21:00 全8回

9/29, 10/27, 11/10, 12/8, 12/22, 2026/1/26, 2/9, 3/2

料金：74,400 円（税込）

定員：本科生を除き7名

科目名： 250-1-3 精神分析的発達論

講師：能 幸夫

目標：テキスト『精神分析的システムズ心理療法―一人は変われる―』第5章「発達の力」に描かれる発達過程の臨床的な事象の基盤となる精神分析的理論を押さえることを目的とする。具体的には、Freud, S. の精神性的発達論と Klein, M. の対象関係論の基本概念を確認した上で、Mahler, M. の分離－個体化理論の概説を踏まえ、病態水準としての人格構造論の基盤となる Kernberg, O. F. の精神分析的对象関係論の理解を目的とする。

内容：テキストおよびサブテキストを事前に読み、それに基づいて理論講義に積極的に参加し、ディスカッションを行い、理論概念の理解を確かなものにする。

1. 精神分析的発達理論と精神性的発達理論
2. 対象関係的発達理論
3. Mahler の分離－個体化理論の概説
4. Kernberg の精神分析的对象関係理論による発達モデル
5. PAS 理論による自我発達に軸をおいた潜伏期以降の展開
6. 臨床的応用

テキスト：小谷英文（2018）『精神分析的システムズ心理療法―一人は変われる―』 PAS 心理教育研究所出版部。

サブテキストとして、能幸夫編『精神分析的発達論の基礎』も用いる（配布予定）。

受講資格：本科以上のプロフェッショナル・スクール在籍生。その他聴講生として、心理療法、カウンセリング等の臨床歴3年以上の、公認心理師、臨床心理士、精神科医、精神看護師、CNS、スクールカウンセラー、学生相談カウンセラーの現任者。

日程：月曜日 19:00-21:00 全8回

3/9, 3/16, 3/23, 3/30, 4/6, 4/13, 4/20, 4/27

料金：74,400 円（税込）

定員：本科生を除き7名

科目名：250-2 力動的アセスメント

講師：能 幸夫

目標：力動的アセスメントは、精神科医による診断とは目的が異なる。精神医学診断では病気か否か、病気であるならその種類の特定化にある。心理療法におけるアセスメントは、心理療法の目的を達成するために当事者の持つ能力を評価することに狙いがある。したがって、力動、すなわち人格機能の能力を同定するものであり、機能は常に動いているものであるから、力動的機能を評価し、それを根拠とした力動診断につながるものでなければならない。本コースは、この力動的アセスメントを実践体験的に学び、基本的な手続きを身につけることを目標とする。

内容：各自が持ち寄った事例に基づき、その力動的アセスメントを、ディスカッションを通じて同定していく。その際に、以下の内容に関わる視点からアセスメントを明らかにしていく。臨床家としてのアセスメント能力の向上のために、各事例のもつ特徴を取り上げ、アセスメントからケースフォーミュレーションの組み立てに連なる目付けを確かなものにしていく。

1. PAS-PDSE：PAS-心理力動状態査定 の使い方
2. セラグノーシスの手順
3. クライアントの人格構造機能水準のアセスメント
4. パーソナリティスタイルのアセスメント
5. 発達課題のアセスメント
6. 葛藤に関わる防衛と適応機制のアセスメント

受講資格：本科以上のプロフェッショナル・スクール在籍生。その他聴講生として、公認心理師、臨床心理士、精神科医、精神看護師、CNS、スクールカウンセラー、学生相談カウンセラーの現任者。

日程：第1月曜日 19:00-21:00 全8回

6/2, 7/7, 8/4, 9/1, 10/6, 12/1, 2026/1/5, 2/2

料金：74,400 円（税込）

定員：本科生を除き7名

科目名：250-3 フロイト文献講読講座

講師：能 幸夫

目標：フロイト文献講読講座は始めてから10年を超え、今年度と来年度でフロイトの技法論を読み込んでいく予定である。今年度は、PAS心理教育研究所で技法構成された不安面接法の基になった論文を読む。そして、さらにフロイトの13の技法論文とされている文献を読んでいく。

内容：

1. 8回の各回に以下の諸章を読み込んでいく。
 1. 精神分析入門講義 第25講
 2. 制止、症状、不安 I～VII
 3. 制止、症状、不安 VIII～XI
 4. フロイトの精神分析の方法・精神療法について・精神分析療法の将来の見通し
 5. 「横暴な」分析について・精神分析における夢解釈の取り扱い・転移の力動論に向けて
 6. 精神分析治療に際して医師が注意することども・分析作業中の誤った再認（「すでに話し

た」)について

7. 治療の開始のために・想起、反復、反芻処理・転移性恋愛についての見解
8. 精神分析療法への道・分析技法の前史に向けて・全体のまとめ
2. あらかじめ配布された文献を事前を読み、各論文ごとに面白いと思ったところを3か所用意する。
3. 仲間と積極的にディスカッションし、文献の理解を深める。

受講資格：本科生（必修）、現任の臨床家（臨床心理士、公認心理師、医師、看護師、ソーシャルワーカー、作業療法士など）および関心のある大学院生

日程：第3月曜日 19:00-21:00 全8回

5/19, 6/16, 8/18, 10/20, 11/17, 12/15, 2026/1/19, 2/16

料金：74,400 円（税込）

定員：本科生を除き7名

科目名：250-4 PAS 基礎文献講読

講師：花井俊紀

目標：心理療法の基礎文献の講読を通して、サイコセラピの基礎を学ぶこと。また、文献の読み方、勉強の仕方についても学ぶこと。

内容：

1. 第1・2週：小谷英文著『そのときどうする』の講読
2. 第4週：L.H. Rockland 著『Supportive Therapy: A Psychodynamic Approach』を原文で読む。
3. 『精神分析的システムズ心理療法』『ケースフォーミュレーション』など、他のPASのテキストの関連箇所を必要に応じて読む。
4. これらを通じて、心理療法の場におけるクライアントとセラピストの協働とは何か、その時々を生じる「そのときどうする」という瞬間に、セラピストはなにをするのか、を学ぶ。

テキスト（各自用意のこと）：

小谷英文（2023）.『そのときどうする』 PAS 心理教育研究所出版部.

小谷英文（2018）.『精神分析的システムズ心理療法一人は変われるー』 PAS 心理教育研究所出版部.

小谷英文（2022）.『ケースフォーミュレーション：困難患者の臨床と研究の基軸』 PAS 心理教育研究所出版部.

Rockland, L.H. (1989). *Supportive Therapy: A Psychodynamic Approach*. Basic Books.

受講資格：①PAS 心理教育研究所プロフェッショナルスクール心理療法課程予科生、②精神分析的な心理療法を実践している者で、講師によって受講が認められた者。

日程：第1・2・4金曜日 20:00-20:50（1月は第1金曜は休み。第5金曜に実施）

全36回（全回参加のこと）

料金：79,200 円（税込）

定員：10名（対象①を優先し、定員に空きがある場合、対象②を先着順に受け付ける。）

特別科目：プロスクールおよび心理相談講座の必修科目

科目名：250-5 事例演習

講師：花井俊紀

目標：ケースフォーミュレーションを明示した事例報告、さらには事例研究ができる能力を身につけることが目標である。1年間で最低一本は事例報告を完成し、学会発表を目指す。

内容：

1. 実践事例のケースフォーミュレーション
2. 事例報告・事例研究のスーパーヴィジョン

テキスト：小谷英文 (2022). 『ケースフォーミュレーション：困難患者の臨床と研究の基軸』 PAS 心理教育研究所出版部.

受講資格：心理相談講座心理療法コースおよび心理療法課程予科の受講生

日程：第4月曜日 19:00-21:00 全10回

5/26, 6/23, 6/30, 7/28, 9/22, 10/27, 12/22, 2026/1/26, 3/23, 4/27

定員：10名

科目名：250-6 カウンセリングゼミ

講師：花井俊紀

目標：心理カウンセリングを実践するために必要な心理学理論と、実践態度、面接技術を、演習を通して体験的に学ぶことを目的としたクラスである。

クラス目標：[キーワード] 心理学的心性、Genuineness、SOR サイクル、PEA 紐過程、臨床的態度と PAS10 ルール、フィードバックと DER ソフト、面接の始め方、初回面接の目的と構造

内容：

1. カウンセリンググループ (40 分)：参加によって臨床的態度としての心理学的心性と Genuineness を磨く
2. 心理面接の始め方
3. 基本面接としての DER 技法

第1回から第5回までは、カウンセリンググループ体験 (40 分×2 セッション) と講義によって構成される。第6回以降は、前半カウンセリンググループ体験、後半面接技術演習によって構成される。

テキスト：

小谷英文 (1993). 『ガイダンスとカウンセリング』 北樹出版.

小谷英文 (2018). 『精神分析的システムズ心理療法―一人は変わる―』 PAS 心理教育研究所出版部.

受講資格：心理相談講座1年次・2年次、カウンセリングコース受講生

日程：第1月曜日 19:00-21:00 全10回

6/2, 7/7, 8/4, 9/1, 10/6, 12/1, 2026/1/5, 2/2, 3/2, 4/6

定員：20名

科目名： 250-7 心理療法ゼミ

講師：中村有希

目標：心理療法コースの各クラスの学びが心理療法の実践とどう結びつき、展開されているかを
確認し、理論-技法-実践を一体化し、専門性の根を張ることを追求する。

内容：自験例のアセスメントとケースフォーミュレーションをもとに、上記目標を追求するスー
パーヴィジョンを受け、以下の課題演習を合同で徹底して行う。心理療法を始めるにあたって
の臨床ノート作成を1年毎に課す。

- 1) 自験例の臨床心理学的テーマの同定と先行研究の講読
- 2) 心理療法の基礎技法の理解
- 3) 心理療法の展開技術の実践と練磨

受講資格：心理相談講座心理療法コース受講生

日程：第1月曜日 19:00-20:45 全10回

6/2, 7/7, 8/4, 9/1, 10/6, 12/1, 2026/1/5, 2/2, 3/2, 4/6

定員：10名

基礎科目

科目名：251-1 PAS 不安力動原論

講師：中村有希

目標：現代の多くの臨床処方不安を遠ざけている。不安を正面から取り上げ治療課題としたの
がフロイトであった。精神分析が医療の表舞台から退いた今日、実際には心理療法やカウンセリ
ング、その他、全ての心理相談で対峙する表玄関ともいえる不安を理解する術が失われている。
フロイトの心の理解を基軸とする PAS 理論においては、不安は最も重要な変数と見なされてい
る。この不安力動を理解することが本コースの目標である。

内容：「不安」をキーワードに、フロイトの心の理解、心理力動について1から学びたい人のた
めの講座である。

1. 力動論基礎①：個人内の欲動エネルギー展開理論
2. 力動論基礎②：一般システムズ理論の基本概念
3. 力動論基礎③：S-R 理論と揺動の現れ
4. フロイトによる不安発生の力学
5. PAS 理論による不安力動理解：PEA 紐過程理論
6. 不安と自我発達の原理：ストレス症候発達理論
7. 驚愕反応：危機とトラウマ
8. 不安と人格構造（病態水準）
9. 現実不安と神経症不安
10. 不安解消アルゴリズム

テキスト：小谷英文 (2018). 『精神分析的システムズ心理療法一人は変われるー』 PAS 心理教
育研究所出版部。

対象：現任の公認心理師、臨床心理士、精神科医、看護師、CNS、心理職を目指す大学院生

日程：第3水曜日 19:00-20:45 全10回

5/21, 6/18, 7/16, 9/17, 10/15, 11/19, 12/17, 2026/1/21, 2/18, 3/18

料金：93,000円（税込）

定員：15名

科目名：251-2 ガイダンスとカウンセリングの基礎*オンライン対応

講師：花井俊紀

目標：カウンセリングの軸は、人が自らの人生を自らの意志を持って環境との相互作用の中で生きるという適応を助けることにある。心理学に基づいたカウンセリング・ガイダンスを実践するために必要な理論、概念、態度、技術について、学ぶことが本クラスの目的となる。

クラス目標：[キーワード] 適応と不適応、心理学的心性、PEA 紐過程、体験と自己概念の一致、Genuineness、技術と態度、意志決定、自己フィードバック

内容：

- 第1講 適応問題：カウンセリングが対象とする問題
- 第2講 心理学的心性と心の3要素（PEA 紐過程）
- 第3講 一致と不一致、Genuineness：C.R. ロジャース理論の基軸
- 第4講 カウンセリング心理学の定義の変遷：教育と発達
- 第5講 非指示的アプローチと面接技術
- 第6講 クライアント中心からパーソン中心へ：Rogers の6条件
- 第7講 ガイダンスの実際：理論と技術の実践
- 第8-10講 現代カウンセリングの理論と面接法：DER ソフトと DER 技法

テキスト：

小谷英文（1993）.『ガイダンスとカウンセリング』北樹出版.

小谷英文（2018）.『精神分析的システムズ心理療法一人は変われるー』PAS 心理教育研究所出版部.

対象：①公認心理師、臨床心理士、医師、看護師、教師、精神保健福祉士、社会福祉士、およびそれらの資格候補生、大学院生、②上記資格を持たないが、上記テキストを読み、理解を深めたい人。

日程：第3月曜日 19:00-21:00 全10回

5/19, 6/16, 8/18, 10/20, 11/17, 12/15, 2026/1/19, 2/16, 3/16, 4/20

料金：93,000円（税込）

定員：15名

科目名：251-3 心理療法の基礎*オンライン対応

講師：中村有希

目標：ヒステリー研究を軸に、心理療法が成立するに至った臨床心理学の系譜を辿りながら、心理療法成立の過程、カウンセリングと心理療法の違い、心理療法を学ぶ上で欠かせない基礎概念と理論（局所論・構造論・発達論）を学ぶ。事例を交えた講義を展開する。遠隔地からのオンラ

イン受講可能。これから心理療法を習得したい専門家向けの基礎講座である。

内容：

1. カウンセリングと心理療法
2. 心理療法はどのようにして生まれたのか？：フロイト以前
3. ヒステリーの治療原理とその歴史：フロイト以後
4. 人格機能と人格構造（局所論・構造論）
5. 患者になる・クライアントになる：人間性回復運動
6. 個人療法と集団精神療法：心理療法黄金時代
7. 病態水準（精神病・人格障害・神経症）
8. パーソナリティスタイル理論
9. 人格発達理論（二人関係発達）
10. 現代の心理療法：人格変化の理論

テキスト：小谷英文（2018）.『精神分析的システムズ心理療法―人は変われる―』 PAS 心理教育研究所出版部.

対象：現任の公認心理師、臨床心理士、精神科医、看護師、心理職を目指す大学院生

日程：第1水曜日 19:00-20:45 全10回

5/7, 6/4, 7/2, 8/6, 9/3, 10/1, 11/5, 12/3, 2026/1/7, 2/4

料金：93,000 円（税込）

定員：15 名

科目名：251-4 事例演習基礎

講師：花井俊紀

目標：本クラスの目的は、事例理解をするために必要な面接法・アセスメントの視点の基礎を学び、ケースフォーミュレーションの汎用フォーマット 2W1H を書けるようになることにある。クラス目標は以下のキーワードについての理解と実践にある。

[キーワード] 心理学的心性、SOR サイクル、PEA 紐過程、Pinney, E.L.のストレス症候発達図式、ケースフォーミュレーション、2W1H、事例性

内容：

- 第1講 S-O-R サイクルによる心の理解
- 第2講 PEA 紐過程による心的体験の描き：心の3要素
- 第3講 演習①：事例を PEA で描く
- 第4講 問題は何か？：外的事実と心的事実（体験事実）
- 第5講 演習②：「記述」の面接技術
- 第6講 演習③：事例の外的事実の問題を整理する
- 第7講 演習④：事例の体験事実を整理する
- 第8講 問題はなぜ起きているのか？①：PEA 紐過程を描く
- 第9講 問題はなぜ起きているのか？②：ストレス症候発達図式で説明する
- 第10講 問題はどのように改善可能か？

テキスト：

小谷英文（1993）.『ガイダンスとカウンセリング』 北樹出版.

小谷英文 (2022). 『ケースフォーミュレーション：困難患者の臨床と研究の基軸』 PAS 心理教育研究所出版部.

対象：公認心理師、臨床心理士、医師、看護師、教師、精神保健福祉士、社会福祉士、およびそれらの資格候補生、大学院生

日程：(原則) 第2月曜日 19:00-21:00 全10回

5/12, 6/9, 9/8, 9/29, 11/10, 12/8, 2026/2/9, 3/9, 3/30, 4/13

料金：93,000 円 (税込)

定員：15 名

科目名：251-5 心理臨床の基礎訓練：応答構成法

講師：小谷英文・山口 愛

目標：セラピストおよびカウンセラーとして、自分と相手に関心を持って会う姿勢、および臨床的態度を身につける。また、自分の応答の癖（今の自分の面接技術）をつかみ、面接場面における自分と相手の精神過程をたどれるようになる。具体的には、応答構成マトリックスを使えるようになることを目指す。

内容：本クラスは「応答構成ベーシック訓練法」の実践を中心として進める。

- ・臨床的態度や自分の応答の特徴を実践の中でつかむ。

- ・自分と相手の精神過程を分けて辿り、専門職としての自分らしい応答を作る。

カウンセリング・心理療法のいずれも、カウンセラーやセラピストが自分の資源を有効に活かして相手との空間を作り、保持し、その時間空間での相互作用によって変化を生み出していく。そのためにはまず、臨床家自身が自分自身の精神過程をとらえる力をつける必要がある。

テキスト：事前課題を配布する。

対象：心理職の現任者（臨床心理士、公認心理師、医師等）。もしくは、心理職および対人援助職（福祉・教育など）を目指している大学院生。

日程：第2木曜日 19:00-20:45 全10回

5/8, 6/12, 7/10, 9/11, 10/9, 11/13, 12/11, 2026/1/8, 2/12, 3/12

料金：93,000 円 (税込)

定員：8 名内外

科目名：251-6 オンラインPAS道場*オンラインのみ

講師：小谷英文

目標：精神分析的システムズ心理療法（PAS カウンセリング／心理療法／セルフケア・セラピィ）の技術錬磨を進め技法を身体化することを目標とする。

内容：実践演習

自験例のケースフォーミュレーションをベースに、介入ターゲットとなる独立変数と治療目標となる従属変数の軸を見出し、鍵展開技法の同定による治療展開戦略と治療者の課題を明確にする。特定技法展開を明瞭にし、運用技法の錬磨を行う。

1. ケースフォーミュレーションの呈示

2. 特徴が現れているインシデント過程（逐語数行）の呈示

- 3. ディスカッション
- 4. スーパーヴィジョン

＊原則、一回2例で行う。

テキスト：

小谷英文 (2018). 『精神分析的システムズ心理療法―一人は変わる―』 PAS 心理教育研究所出版部.

小谷英文 (2022). 『ケースフォーミュレーション：困難患者の臨床と研究の基軸』 PAS 心理教育研究所出版部.

小谷英文 (2023). 『そのときどうする』 PAS 心理教育研究所出版部.

対象：臨床心理士、精神科医、精神看護 CNS、教師

受講資格：カウンセリング／心理療法の実践に携わり、自験例のあること。

日程：第1月曜日 18:45-20:30 全10回

6/2, 7/7, 8/4, 9/1, 10/6, 12/1, 2026/1/5, 2/2, 3/2, 4/6

料金：93,000 円 (税込)

定員：9 名

科目名：251-7 オンライン心の相談*オンラインのみ

講師 小谷英文

目標：さまざまな病気の素になり、ハイパフォーマンスの素にもなる「不安」と「不適応（適応障害）」に関わる心の働きを理解し、どのような相手でも心の相談の口火を開き、相談に乗ることができるようになること。相談を受けながら詰まった場面を展開のチャンスにする力をつけること。

内容：対話とインシデント法による対話練習と指導

どのような精神的不調にも何らかの形の「適応障害」が現れる。その予兆に誰よりも早く気がつくのが本人であり、見過ごすのも本人である。その予兆が「不安」である。その不安は、話し相手にも周囲の人にも移り（感染し）、対応不能が容易に起こり、適応障害、うつ、さらにさまざまな病気やトラブルを引き起こす。

本講座では、カウンセリングやその他の相談活動、親子や大事な人間関係における対話展開に疑問を感じ、詰まってしまう困った場面に、相互の「適応」の問題とその背後に「不安」が存在することを理解し、そこで具体的にどうできるかを学んでいく。

演習手順：相談場面の最も困ったやり取りの逐語記述を準備

1. 相談行き詰まり場面の記述を場面共有し説明
2. 行き詰まりの打破の対話展開をメンバー相互に検討
3. 「その時どうする」の対応構成の監督演習（スーパーヴィジョン）

対象：カウンセラー、コンサルタント、精神看護師、メンタルプロ、教師、親

日程：(原則) 第2月曜日 18:45-20:30 全10回

5/12, 6/9, 9/8, 9/29, 11/10, 12/8, 2026/2/9, 3/9, 3/30, 4/13

料金：通年参加 45,000 円 (税込) 各回参加 5,000 円 (税込)

定員：9 名

科目名：251-8 オンライン教育・企業・組織スーパーヴィジョンゼミ*オンラインのみ

講師 小谷英文

目標：教育問題、適応問題、学級経営、教師のメンタルヘルス・教育能力、社員教育・メンタルヘルス、管理者リーダーシップ、新人研修・昇格研修、トップリーダーシップ、トップアスリートの勝負メンタル、それぞれの領域における精神機能を高め、問題対応能力と創造的開発力を高める介入技術と技法を科学的理論をもとに体系化する。

内容：1回3事例（受講者3名）を原則に、新規、および継続事例のスーパーヴィジョンを行う。受講者は自身の事例だけでなく他の受講者の事例からも、介入ポイント、力動分析、必要な技法運用、ケース理解を確かにするケースフォーミュレーションを学び、効果的処方展開の理論と技術を自身が使えるものに体系化する。

参考図書：

小谷英文（2008）.『ダイナミック・コーチングー個人と組織の変革ー』 PAS 心理教育研究所出版部.

小谷英文（2018）.『精神分析的システムズ心理療法一人は変わるー』 PAS 心理教育研究所出版部.

小谷英文（2022）.『ケースフォーミュレーション：困難患者の臨床と研究の基軸』 PAS 心理教育研究所出版部.

対象：学生相談カウンセラー、教師、スクールカウンセラー、産業カウンセラー、組織発達・危機管理リーダー、人事管理・教育研修の企業担当者、人材開発コンサルタント、エグゼクティブ・コーチ、家庭裁判所調査官、アスリート・メンタルコーチ

受講資格：各領域の現在進行形の実践事例を有すること。

日程：第3月曜日 18:45-20:30 全10回

5/19, 6/16, 8/18, 10/20, 11/17, 12/15, 2026/1/19, 2/16, 3/16, 4/20

料金：50,000 円（税込）（途中から参加の場合は 5,000 円×参加回数分）

定員：9 名

科目名：251-9 オンライン病院臨床スーパーヴィジョンゼミ*オンラインのみ

講師 小谷英文

目標：外来臨床、入院臨床における医師による精神療法、心理士による心理療法、集団精神療法、カウンセリング、入院臨床における精神看護介入、リエゾン危機介入、訪問看護における精神看護介入、実践的に有効な分析と展開技法を、自分自身の臨床法として体系化する。

内容：1回3事例（受講者3名）を原則に、新規、および継続事例のスーパーヴィジョンを行い、受講者は自身の事例だけでなく他の受講者の事例からも、介入ポイント、力動分析、必要な技法運用、ケース理解を確かにするケースフォーミュレーションを学び、効果的処方展開を図る。

参考図書：小谷英文（2022）.『ケースフォーミュレーション：困難患者の臨床と研究の基軸』 PAS 心理教育研究所出版部.

対象：医師、精神看護師、臨床心理士、公認心理師、ソーシャルワーカー

受講資格：病院臨床におけるカウンセリング／心理療法／精神療法／集団精神療法、精神看護、臨床危機介入の実践に携わり、自験例を有すること。

日程：(原則) 第4月曜日 18:45-20:30 全10回

5/26, 6/23, 6/30, 7/28, 9/22, 10/27, 12/22, 2026/1/26, 3/23, 4/27

料金：50,000円(税込) (途中から参加の場合は5,000円×参加回数分)

定員：9名

科目名：251-10 スーパーヴィジョン教室

講師：小谷英文

目標：心理面接の始め方、展開の仕方、終わり方、行き詰まった時の転回の仕方、それぞれの基本を実践例のスーパーヴィジョンによって学びとること。

内容：

1. スーパーヴィジョンの積極的活用法
2. 心理面接基本技術のコーチング
3. 診断とアセスメントの目付
4. 心理的問題の捉え方；ケースフォーミュレーションの手引き

テキスト：小谷英文 (2022). 『ケースフォーミュレーション：困難患者の臨床と研究の基軸』PAS心理教育研究所出版部.

対象：臨床心理士、公認心理師、スクールカウンセラー、ソーシャルワーカー、CNS、教師、産業カウンセラー、メンタル・トレーナー

受講資格：カウンセリング／心理療法／精神療法／精神看護／教育相談／スポーツ・コーチング／エグゼクティブ・コンサルテーションの実践に携わり自験例を有すること。

(経験年数や理論的背景は問わない。SVを初めて受ける初学者から、SVをもっと活用したいベテランまで、臨床実践でケースに取り組んでいるならどなたでも参加できる。個人面接やグループ面接、コンサルテーションなど、事例の形式も自由。)

日程：第4水曜日 18:45-20:30 全10回

5/28, 6/25, 7/23, 9/24, 10/22, 11/26, 2026/1/28, 2/25, 3/25, 4/22

料金：50,000円(税込) (途中から参加の場合は5,000円×参加回数分)

定員：15名

科目名：251-11 研究論文講読会

講師：花井俊紀

目標：臨床能力を磨くためには自分の臨床テーマを持ち、その研究を進めていくことが欠かせない。その第一歩は優れた研究論文を探し、読むことにある。クラス目標は、論文の講読、紹介プレゼンテーション、ディスカッションを通した1) 論文内容の正しい理解、2) 論文内容に対する自分の考えや批判の明確化にある。

内容：論文紹介プレゼンテーションとディスカッション (90分)

50分：発表者(各回1名)が、自分で選んだ論文のプレゼンテーションを行う

30分：プレゼンテーションを元に、論文に関するディスカッションを行う

10分：論文の読み方やプレゼンテーションに関する指導

対象：臨床心理士、公認心理師、精神科医、精神看護師、ソーシャルワーカー、教師、大学院生

日程：第4土曜日 10:15-11:45 全10回

5/24, 6/28, 7/26, 9/27, 10/25, 11/22, 2026/1/24, 2/28, 3/28, 4/25

料金：20,000円（税込）

定員：10名

科目名：251-12 精神科診断別の心理面接とセルフケアの基礎Ⅰ

講師 能幸夫

目標：精神科医からの医学的診断をもらっている患者/クライアントの心理面接およびセルフケアを展開していくために、PAS理論の欲動展開図式の理解と合わせて、基本的な病理とその対応を学ぶことを目的とする。欲動展開図式には、心的装置の基本要素がすべて含まれている。この欲動展開図式がどのように実際の臨床で生かされるかを、診断別に検討する。

内容：今年度の年4回のテーマは以下の通りである。

1. 欲動展開図式の基礎／適応反応症の理解；外的ストレスと内的葛藤
2. 不安症の理解；欲動エネルギーと不安のヒエラルキー
3. 精神症の理解とそのセルフケア；現実との営みと過敏性
4. 抑うつ症の理解；超自我との関係と攻撃性

対象：公認心理師、臨床心理士、ソーシャルワーカー、精神科医、精神看護師、CNS、スクールカウンセラー、学生相談カウンセラー

*特に初任者は歓迎する。 *第3回は、特にソーシャルワーカー（医療ソーシャルワーカーや精神保健福祉士）にとって役立つ構成となる。

日程：日曜日 9:30-16:30 全4回

5/11, 8/17, 11/16, 2026/1/18

料金：通年参加：61,200円（税込） 各回参加：1回17,000円（税込）

定員：10名内外

科目名：251-13 教育分析グループ

講師：髭 香代子

目標：同じ心理職・対人援助職として働く同僚グループの力を使いながら、心理職・対人援助職として働く自分と率直に向き合い、自分の特徴、目標を明確にし、課題を越えていくこと。

内容：45分間の集団精神療法×2セッション

主なルール：心理職・対人援助職としてのアイデンティティを意識すること。今ここでの体験、感覚、気持ち、連想を言葉で率直に表現すること。メンバーの表現を聞き、それに対する反応も表現すること。内密性を守ること。

対象：臨床心理士、公認心理師、医師、看護師、ソーシャルワーカーなどの心理職・対人援助職

日程：第3月曜日 19:00-20:45 全10回 （途中参加可・単発参加不可）

5/19, 6/16, 8/18, 10/20, 11/17, 12/15, 2026/1/19, 2/16, 3/16, 4/20

料金：55,000円（税込）（途中から参加の場合は5,500円×参加回数分）

定員：10名

科目名：251-14 心理職・対人援助職アイデンティティ・グループ

講師：髭 香代子

目標：心理職・対人援助職としての自分のアイデンティティを確かめ、ありたい臨床家像を追求すること。

内容：60 分間の集団精神療法×8 セッション（土曜 5 セッション・日曜 3 セッション）

主なルール：心理職・対人援助職としてのアイデンティティを意識してグループに参加すること。今ここでの体験、感覚、気持ち、連想を言葉で率直に表現すること。メンバーの表現をしっかり聞き、それに対する反応も表現すること。内密性を守ること。

対象：臨床心理士、公認心理師、医師、看護師、ソーシャルワーカーなどの心理職・対人援助職

日程：11 月 22 日（土）10:00-16:45・23 日（日）10:00-13:30

料金：33,000 円（税込）

定員：7 名

専門科目

科目名：252-1 ロールプレイ：面接展開の基本技術

講師：中村有希

目標：力動的な面接法の基本となる心的エネルギーの捉えを基軸にした面接展開技術をロールプレイ体験によって身につけ、精錬する。

具体的には、3 分間を基本単位とするロールプレイ演習を繰り返し行う。自己フィードバックサイクルの促進・活性化を図る「DER 技法」を基礎技法とし、1 年を通して面接過程に応じた基本技術を身につける。初心者からベテランまで、各自のレベルで面接の基本技術を身につけることができる講座である。

内容：

1. インテーク面接の基本技術
2. プロセス展開の基本技術
3. 中核葛藤分析の基本技術
4. 危機介入面接の基本技術

テキスト：小谷英文（2018）『精神分析的システムズ心理療法―人は変わる―』 PAS 心理教育研究所出版部。

対象：現任の公認心理師、臨床心理士、精神科医、看護師、心理職を目指す大学院生

日程：第 2 木曜日 19:00-20:45 全 10 回

5/8, 6/12, 7/10, 9/11, 10/9, 11/13, 12/11, 2026/1/8, 2/12, 3/12

料金：93,000 円（税込）

定員：15 名

科目名：252-2 量子力学的介入分析

講師：小谷英文

目標：事後性の力動介入ではなく、過去も現在も未来も重ね合わせてある今ここの時間空間に、時間を無くすかの如くの準静的過程の力動展開を図る精神分析的システムズ心理療法の量子力学的介入技法を習得することを目的とし、基本型をもとに変化の瞬間の覚知と介入技術の習得を第一目標とする。

内容：演習

面接展開の詰まった場面を取り出すインシデント法により、その時その場で「どうするか」を明確に展開し、クライアントとセラピスト両者のデュアル抵抗を解く演習を重ねる。具体的には、詰将棋の逆展開、すなわち詰められて身動きできなくなった王将を解き放つ介入の練習を重ねる。

- 演習手順
1. ケースフォーミュレーション・インシデント逐語（数行）の呈示
 2. シナリオ・ロールプレイ
 3. 平衡力学と動力学のノーダル・ポイントの同定
 4. 一拍子打ちからの面接展開の検討；基本型による実技演習

*精神分析的システムズ心理療法固有の面接技法の習得はここから始まり、この技法習得の終わりのない臨床アート錬磨の過程となる。PAS 心理療法を学ぼうとするのであれば初心者も歓迎。

テキスト：

小谷英文（2023）. 『そのときどうする』 PAS 心理教育研究所出版部.

小谷英文（2018）. 『精神分析的システムズ心理療法一人は変わるー』 PAS 心理教育研究所出版部.

小谷英文（2022）. 『ケースフォーミュレーション：困難患者の臨床と研究の基軸』 PAS 心理教育研究所出版部.

対象：臨床心理士、精神看護 CNS、精神科医

受講資格：臨床実践事例を有していること。

日程：第4木曜日 18:45-20:30 全10回

5/22, 6/26, 7/24, 9/25, 10/23, 11/27, 12/25, 2026/1/22, 2/26, 3/26

料金：93,000 円（税込）

定員：20 名

科目名：252-3 心理療法家のための応答構成法

講師：山口 愛・能 幸夫

目標：心理職として面接場面でどのようにクライアントに反応し、応えているのか、自分の特徴をつかむ。また、自分の応答バリエーションを増やし、精練していく。

クライアントの具体的な発言に対して、ワークシートを使いながら、自分とクライアントの「考えと認知」、「気持ちや感情」、「行動」を識別し、自分らしくクライアントに応答できるようになることを目指す。（※このプログラムには事前課題があります）

内容：応答構成とは、架空の事例のある心理療法場面（抜粋）を読み、自分であればどのように応えるか、実際に応答を作ってみるグループワークショップである。

1. 思春期女子と中年期男性の心理療法の16の面接場面において、応答をつくる。

2. 自分の「考えと認知」「気持ちや感情」「行動（実際の応答）」を振り返り、自分の特徴をつかむ。
3. メンバーや講師のコメントや応答を活かし、自分の応答を精錬する。
4. 最終回には、16 抜粋の応答をマニュアルに沿って分析し、対人援助職の自分としての特徴を総括する。

また、心理療法の理論をより実践的に学ぶために、各セッションで作った応答を使ったロールプレイも取り入れる。

対象：臨床心理士および公認心理師の有資格者で、心理職に従事している方。もしくは心理系大学院生。

受講資格：心理療法を実践していること。ただし、大学院生及び現在心理職として心理療法を実践していない方は、事前に相談の上受講可。

日程：日曜日 9:30-17:15 全 6 回

6/8, 8/3, 10/5, 12/14, 2026/2/1, 3/15

料金：通年参加：91,800 円（税込） 各回参加：1 回 17,000 円（税込）*最終回のみ参加は不可

定員：各回 8 名内外

科目名： 252-4 不安面接法集中講座

講師：小谷英文

目標：全ての心理面接、学生相談、カウンセリング及び心理療法において、常にその始まりと展開の基点となる『不安』の力動を理解し面接を組み立てる基本理論、技術、技法を学ぶ。対面による実演集中ワークショップ。

内容：

1. 不安力動理論の基礎
2. 不安面接法の基本技術
3. 現実不安と神経症不安を分ける技術
4. 現実不安を治めレジリエンスを高め自我機能を上げる面接展開

テキスト：小谷英文（2022）. 『ケースフォーミュレーション：困難患者の臨床と研究の基軸』PAS 心理教育研究所出版部.

対象：臨床心理士、公認心理師、スクールカウンセラー、ソーシャルワーカー、CNS、教師、産業カウンセラー、メンタル・トレーナー

受講資格：自験例を有すること。自験例（自身が担当している事例）の 2 W I H ケースフォーミュレーション（テキスト：小谷（2022）参照）を記述し持参すること。

日程：7 月 26 日（土）11:00-17:00・27 日（日）10:00-16:00

料金：40,000 円（税込）

* 早割（6/9（月）までの申込者）：35,000 円（税込）

* オンライン割引（オンラインプログラムの通年受講者：早割併用可）：30,000 円（税込）

* 心理相談講座受講生：20,000 円（税込）

定員：15 名

科目名：252-5 PAS面接技法集中講座

講師：小谷英文

目標：今現在のPAS面接法技法習熟度を自己確認し、さらに技法能力を高める。

内容：講義と演習

参加者各自のケースフォーミュレーションに現れる課題をもとに、PAS力動面接法、応答構成面接法を基礎に、DER技法、メンタライジング、ロールテイキング、セラグノーシス、構成ー再構成面接法の基礎技法から量子力学面接法への展開訓練を行う。

*事前課題：自身の臨床課題を見出せる事例のケースフォーミュレーションを用意して参加すること。

テキスト：

小谷英文 (2018). 『精神分析的システムズ心理療法一人は変わるー』 PAS心理教育研究所出版部.

小谷英文 (2022). 『ケースフォーミュレーション：困難患者の臨床と研究の基軸』 PAS心理教育研究所出版部.

小谷英文 (2023). 『そのときどうする』 PAS心理教育研究所出版部.

対象：臨床心理士、精神看護CNS、精神科医、教師

受講資格：PAS技法を用いて、臨床実践及び力動的療法による対象者の変化を追っている臨床家

日程：日曜日 10:00-16:30 全4回

5/25, 10/26, 2026/2/15, 4/12

料金：各回22,000円(税込)

定員：10名

看護プロフェッショナルプログラム

科目名：253-1 精神看護専門技法PAS-SCT One-Day 基礎訓練

講師：小谷英文

目標：PAS-SCTケースフォーミュレーションをベースにしたセルフケア看護の臨床能力の基礎を固め、臨床実践に体系的に取り組む能力を自覚的にすることを目標とする。

内容：対面集中訓練。実践事例のケースフォーミュレーションと看護介入展開の臨床的妥当性の検討により介入技術の習得、練磨を行う。

1. 実践ケースフォーミュレーション
2. 介入インシデント場面の検討
 - 1) 介入基本展開のプラン構成
 - 2) 介入セラグノーシス
 - 3) 技術的ポイントの確認
3. 臨床自己課題の明確化

参考図書：

小谷英文 (2015). 『新版 カオスと混沌：武蔵とモンロー』 PAS 心理教育研究所出版部.

小谷英文 (2018). 『精神分析的システムズ心理療法一人は変わるー』 PAS 心理教育研究所出版部.

小谷英文 (2021). 『不安ノート』 PAS 心理教育研究所出版部.

小谷英文 (2022). 『ケースフォーミュレーション：困難患者の臨床と研究の基軸』 PAS 心理教育研究所出版部.

小谷英文 (2023). 『そのときどうする』 PAS 心理教育研究所出版部.

対象：専門看護師

受講資格：セルフケア看護を実践していること。事前課題を提出すること。

日程：随時実施；受講希望者 10 名以上の申し込みを受けて、土曜日 1 日を随時決定通知します。

*受講希望者は随時、電話もしくはメール、受付にて受講希望登録をしてください。登録者が 10 名に達すると、実施計画を通知いたします。

料金：25,000 円（税込）

定員：16 名

3. スーパーヴィジョン

心理臨床に関わる理論は高度に抽象化されており、理論と技法とのつながりを実践的につかむことは容易ではありません。理論・技法を学んでも、それらの理論が現実場面でどのように現れるのか、学んだ技法を実践の中でどう現実化していくのかを知らなければ、学んだ理論・技法を使うことはできません。当センターのスーパーヴィジョンでは、理論・技法を実践に落とししていく作法と技術・態度を、専門家として厳しく追求していくための機会を提供します。スーパーヴィジョンには、個人で受ける個人スーパーヴィジョンと、専門家が集まって共に受けるグループ・スーパーヴィジョンがあります。当センターではグループ・スーパーヴィジョンも受け付けております。

当研究所では、以下に関わるスーパーヴィジョンを受け付けております。

- ・ カウンセリング
- ・ 心理療法
- ・ 集団精神療法
- ・ プレイセラピー
- ・ アセスメント
- ・ 学級経営
- ・ 災害支援
- ・ ワークショップ
- ・ コンサルテーション

お申込みはお電話、もしくはホームページの「スーパーヴィジョン」のページから申込フォームをお送りください。

【個人スーパーヴィジョン】

- 対象：臨床心理士、公認心理師、教師、看護師、医師、ソーシャルワーカー、精神保健福祉士など対人援助職に携わる方。初心者からベテランまで経験年数は問いません。
- 料金：45分 11,500円～（税込） 30分 7,700円～（税込）
- * 頻度はご相談ください。30分の場合は、月2回以上からお受けします。

【グループ・スーパーヴィジョン】

『対人援助職のためのグループ・スーパーヴィジョン：行き詰まった対話の展開の鍵を掴む』
（オンライン）

- 日時：第4土曜日 11時～12時 定員：4名（最少開催人数：2名）
- 料金：3,680円/1回1ケース
- 対象：対人援助職の方ならどなたでも可。初心者大歓迎。医師、看護師、保健師、保育士、ソーシャルワーカー、教師等々

4. 教育分析

1978年、私は著名なH. Greenbaum先生に教育分析（training analysis）を受けたいとお願いしました。先生の応えは、「教育分析とは何ですか？ 私はアナリストやセラピストの分析・心理療法はやっていますが、それでは不都合なのですか？」でした。ニューヨーク大学ベルビュー病院での、いきなりの分析体験でした。

当研究所の個人心理療法・集団精神療法による教育分析は、心理療法家・カウンセラーの成熟性を目指す心理療法です。

PAS心理教育研究所 理事長 小谷 英文

当センターの教育分析には、個人で受ける個人教育分析と、専門家が集まって共に受ける集団精神療法やアイデンティティ・グループがあります。

（１）イントロダクトリー教育分析

教育分析を体験してみたい方向けの5回パックプログラムです。

料金・時間：初回面接＋教育分析5回のパック

初回面接（45分）11,500円（税込）～（担当セラピストによる）

その後、週1回（45分）9,300円（税込）～（担当セラピストによる）

（２）個人教育分析・集団教育分析

○個人教育分析

対象：臨床心理士および公認心理師有資格者、もしくは受験資格取得者。

その他、対人援助専門職の方。

料金：初回面接（90分）17,000円（税込）

その後は週1回（45分）11,500円（税込）～（担当セラピストによる）

○教育分析（グループ）

Dynamic Group Psychotherapy Authenticity（正統精神分析的集団精神療法）

目標：正統 Dynamic Group Psychotherapy とは、重度境界例治療に唯一有効であった正統精神分析的集団精神療法の完成版であり、病者、健常者を問わず人として自己の本質を追求する心理療法手法として体系化されたものである。本物の自分とは何かを徹底的に追求する集団精神療法の体験によって、自分自身の創造性を発見し、専門性やこの世に唯一無二の自己存在を実感することを目的とし、日日是好日の自分を体験することを目標とする。

内容：1. 小講義 各クール初回

- 1) 世界への適応と自己への適応
- 2) 適応問題の同定
- 3) コンプレックスの同定

2. Dynamic Group Psychotherapy 体験

受講資格：事前面接により、自己の本質を追求する目的を理解し、参加動機を明瞭に説明できることが確認できた応募者。人生のプロを目指す者。

日程：月3回 水曜日 年3クール 19:00-20:30

第1クール：5/7, 5/14, 5/21, 6/4, 6/11, 6/18, 7/2, 7/9, 7/16, 8/6

第2クール：9/3, 9/10, 9/17, 10/1, 10/8, 10/15, 11/5, 11/12, 11/19, 12/3

第3クール：12/10, 12/17, 2026/1/7, 1/14, 1/21, 2/4, 2/18, 3/4, 3/11, 3/18

*オプション 夏季集中合宿プログラム 別途募集（先着順）

料金：全3クールパック：132,000円（税込） 各クール：49,500円（税込）

定員：12名

セラピスト：小谷英文

○教育分析（グループ）

対象：臨床経験10年以上の男女

日程：第1・3木曜日 19:00-19:50

料金：16,500円/月

定員：5名

セラピスト：小谷英文

○教育分析（グループ）（[基礎科目251-13](#) [教育分析グループ](#) 参照のこと）

対象：心理職・対人援助職

日程：第3月曜日 19:00-20:45 全10回

5/19, 6/16, 8/18, 10/20, 11/17, 12/15, 2026/1/19, 2/16, 3/16, 4/20

料金：55,000円（税込）（途中参加の場合は5,500円×回数分）

定員：10名

セラピスト：髭 香代子

お申込みはお電話、もしくはホームページの「教育分析」のページから申込フォームをお送りください。